

OMIYA MAIL NEWS



JR EAST
TRANSPORT
SERVICE WORKERS
UNION

JR東日本輸送サービス労働組合
JTSU-E OMIYA 大宮地方本部
2025.12.01
No. 016



申2号

2025年3月ダイヤ改正検証についての申入れ

【 : 組合、 : 会社】

11月26日開催 交渉要旨その5

《浦和統括センター南オフィス》

2. 入換時間が40分を超えているものを見直すこと。

(回答) 列車ダイヤは、お客様のご利用状況等を勘案して設定しているところである。

● 効率的な運用になっているのか?

● (磯子以外に) 桜木町や大船での折り返しが出来ないことから効率的なダイヤと認識している。

3. 男性の寝室を通らなければ女性休養室に行けない構造を見直すこと。

(回答) 現時点において、寝室等の構造を改修する計画はない。

● ハラスメント等を回避する意味で動線を分けるべきではないか?

● 出来る出来ないはあると思うが、問題意識を共有したという理解でいいか?

● 実態は把握しているが、改修は難しい。ハラスメントに該当することというのも分かる。

● 意見として承る。ユニット融合以降も引き続き使用していく考えである。

4. 平日646行路の蒲田~大船間で便乗者が2人重なる設定を解消すること。

(回答) 行路の設定については、乗務割交番作成規程に基づいて行っているところである。

● 乗務員室に5人乗るといったことも発生している! 前後の電車に振り分けられないのか?

- ・町田統括センター（東神奈川～大船便乗）
→大船青出区電車の乗務
- ・桜木町統括センター（蒲田～大船便乗）
→寝に行く

● 乗務員室に5人乗るというのが良くないというのは分かる。大船出区を担当する乗務員のスジは変えられない。変えるとしたら寝に行く乗務員のスジを変えるしかない。

《浦和統括センター北オフィス》

《その6へつづく》

1. その他時間における駅業務についての成果と課題を明らかにすること。

(回答) 融合と連携の推進を通じて新たな働き方に取り組んできたところである。